澄宮殿下御十八回の御誕辰

AB 亡命してから、敵性健、旋車無がこて 牛耳を執ってゐたが、遊に人氣集

有してぬた、職で知られ北支に

は帯年上海にが郷介

はごの程度に

とないが、今画米両アジア艦隊入

な標榜する江西ソウエート政府と

版 は遊に京織の方へ向いて何處から でいて行かれた二人は山梨宝さ へ歩いて行かれた二人は山梨宝さ

もなく歩き出してぬた。そして遊に京橋のガへ向いて何處から

プルデョアデー政権である

所の中間を行かうさす

を多分に有する徐謙、彭澤湘、黄の黄色歌府であるが、共動的色彩

食事にはまだ一寸早かった。

を できった長い魔毛にキラリ

推派、動館民主際、国家主義派、 を検討するに、それは複雑なる分と を検討するに、それは複雑なる分と

機構と人

北平特派員

風間

共産業本部に自販視され場談され、職地四部に活

一 りなつけてぬたが、先頃を港に対

の妻と前後館職の結果、共産軍

十三名の多数に達してある監並び

0

があれば更にその點について調けなく研究をしてゐるだけだから、今後も關東軍の方から依頼

0

的立場を獲得せんさす

能であって容易に難ま でなき或者、軍人の反

足及の十萬元の武器材料を供

| 「医側に食脈三十萬元、敷品三十|| 他は||一般は||一般は||一次所にはソウエー

・ 整態性の要(着名の女共彫態はに を記さにあつた、日下共産業はに のでは、日下共産業がは、

さの直接関係は不明、特殊のこさ

人民政府の色彩

な用の色彩― 国

関して米国の支那に對する態度も

相當の交徴があり、

雷の交渉があり、米森復党に職に対応

して影を構にした

自ら蒙古さなり結黙されたもの

福建人民政府の

変に引揚げ方を希望し、この温線処理を留外人に跳し高一輩大なる事

(香港三日登画通) 密地中光報へ は高速に発) は二十九日の紙上で西

廣東侵入の

意思無し

民意含認の夢見た豊酸せらめる

福建の海軍封鎖以来三日になる

外交次是唐有仁氏は三日来進したさ、

航空母艦現在では我一

四、乙巡洋艦 日本の十七

潜水艦

五萬一

東の機光を続きが近常へ進入する の場合に西南は暫く傍東の機光を続きが近常へ進入する の場合に西南は暫く傍 高麗を進めるこさ

浙江省境を攻撃

四日總動員を下

の無い案に

ち着から

ちついた診味がない。

0

野 日午前林總裁は記者の質問にまかず せて語る

けの大車輪

林滿鐵總裁談

の気管を下し形に発験を日養国通」福建人民政府

から程度に止まることに決定し 原は十九路軍が震災進出の意思な きを充分深知したので単に東行を から程度に止まることに決定し

単の第二次補充計畫は世

るさころであ

順で、米國は六隻十三萬四千三 するこさになったので一九三六 年末は日本は五隻八萬七百七十 年末は日本は五隻八萬七百七十

新政權

三日後國通」編建成立に際

低さ共に最後能電役會議を開催、 株のてゐた清嬢では山崎睡事の翻 作場原理に基いて技術的無目繁を 指導原理に基いて技術的無目繁を

樹立說擦頭

胡漢民氏の

日米海軍勢力比率

は在留邦人の全部撤退た希望し 中だ。日本は福建在留民の保護 中だ。日本は福建在留民の保護

滿鐵改組細

目案を

九三六年末における

國間の平和な欲するわが國はこの條約を締結するに同意するこいぶにある) 、フィリッピンを水世局外中立地さして太平洋の防備制限な協立なったが、わが海軍はアメリカが若も對日不暇、アメリカの大西洋艦隊を太平洋に 廻航せざる ことを成文の上に表示すること (アメリカが若も對日不暇場を確認するならば日本は門戸開放機會均等の再確認を宣言する) 、フィリッピンを水世局外中立地さして太平洋の防備制限な協立なったが、わが海軍はアメリカが若も對日不暇場を確認するならば日本は門戸開放機會均等の再確認を宣言する) を希望し、友好関係の特進を欲するならばこの響約は常然である) 本希望し、友好関係の特進を欲するならばこの響約は常然である) 本希望し、友好関係の特進を欲するならばこの響約は常然である)

界 木 帥 人行妻 治代喜本橋 人轉稿 孫武 村 本 人剛印 地番一冊可屬公東市連大

社報日洲滿 社合式株 所行發

民心に非常な被威の感を一興へた

▲有田八郎氏(新任ペルギー大

西田猪之輔氏(電々料理部長)

高田 左吉氏 ( 大連商工會議所會 三 本二 陳 事務官 ) 岡上

▲ 言本通治氏 ( ) 南級總務部資料 長) 同上 長) 同上

大工をが建築を調者のよろこ

**石氏(滿臓總務部資料課** 選氏(南瀬瓦斯常務)同上

共產黨彈

歐洲諸國 對滿投資の前途

有田駐白大使來

連談

務官佐藤信太郎

獨逸日本間

同盟締結說

女の部屋

(29)

小學校卒業の學力で誰にもわかり、資小學校卒業の學力で誰にもわかり、資格の良さ參考書であります。 最近建築技術の進步發達程長足の發展を爲したものは他には無であらら!! 省みて自巳の一般建築に開する知識はどうか、新時代に飛躍せんとする建築志会とする建築を開する知識はどうか、新時代に飛躍せんとする建築志のませんとする建築志のませんとする建築を

リの風説

【東京特麗三日雪』 バリ來電によ

か攻撃し日本が浦鹽を占領する 同時にドイツはロシアに侵入す



作の骨子

場所も共に上海にして之によるさい場所も共に上海にして之によるさいなかれた、風説の出所も流布の

これでは全然別個の第

**聴**就は日滿臘線の悪化を恐れてゐ の念を持つて逃へてを『日佛観善 れを信じないまでも少からす危惧

神經をさがらせてゐる、即ち日本の戦能ありさの風談があり佛國の

でフランスの政界は必ずしもこ語立が出来てゐるさいふのでわ

い際な女だ。では食っても見度、ないなながら、一度は食っても見度、

「「「一」をでせう。ごの男もごの男」をでせう。ごの男もごの男とで迷いればにつかして着かななりで、情が皆ないればにつから、

東で職業を求む人

ちやそんな事態らないよっ

すだったら食事でものきあって

関う遠ふよれる

違ふもんですか。第一その

東京職業案內社

る事ないんだら

無いな残らした。成程何處か越くない襲き方を思い出して恐の笑」と思いながらその日の中田のあざって思いながらその日の中田のあざって思いながらその日の中田のあざってと思いながらその日の中田のあざってと思いながらその日の中田のあざってと思いながらその日の中田のあざってという。

は、さに多少膝続してあた。 中国は矢蛇さわらい郷子の鼻い 中国は矢蛇さわらい郷子の鼻い

るけざ、一世結婚してもいゝ位の

畵

吉公使は三日午前七時障害した『上海三日養國祖』南京旅間の 有吉公使歸滬

てゐた

安介日一人であたいのよ。

カフェーの娘ださい、情後に老へ

き中田は此處をせんごさ日散い

衆議院職負岸田正記、國際運 ほんこん丸船客

夢だって

及評行社員近應三彌 及評行社員近應三彌 なるわよ。 そうなんだよっ

だったら時には泣き度

丁日位で審議結了

に提示









版を求める既動さなる機構 で土息、現地繋さして中心 で土息、現地繋さして中心





保温ビカー

治療白金保温は

最初の投札

最後の切れ

定價一個十四時間 保温十四時間 保温十四時間 保温十四時間





附屬品一式揃

娛樂用家庭臺齡

紫 玉突臺

一二斯特斯縣北市版大 西男龜 等四四〇六北話電 等〇七一三七張大替援

中古臺格安勢有

カタログ送品



が るのもい。よ。 ・ 地田の興動になった顔は、ごう ・ は一般には不飲合で順にゐるものに は一般ではでなった。 しての方がいっよって相談した。 事も雕かずに確江なつれて 中田は航艇とて、きょさんさした即を時々パチつかせにも概を切った機な女の関係を飛げやうさ武。 もつさ小野で云つたつて地 君は誤解してるよ、至くそ

れなきあごうしたんだらうごも思 一様しくもなるから…… 一様しくもなるから…… か結構なお身分だもの、いくらだ つてかけるでせうのに。姿なんか ちない、居てし歌いたからない、居てし歌い あどうしたんだらうこも思っても解れなけりあつま …好きだからこそ毎晩行く



夕刻に與ふれば寝て居 小見に異へ無難です

小見のせきに ノミッシン

て下さい、たいへん良く効きます。 悪化しない内に早くチミツシンを興へ 流行季です、取返しのつかない程度に流域、肺炎、百日咳なご咳嗽性疾患の

表するとか、清州国際経営局を無 を観か見せろとか、脱酸時きで捜

程だが、一方佛國領事からは再三事課長以下一時は至く匙を投げた

して別人連捕の選いのな非能

カス、〜事件の全貌に関われて歌による。これは文何さ同人を歌歌による。というないのでは、一般歌で歌に出たので称を歌には、ギャングの後に何者かがあるさ見、八名もるさい時とのでで歌を歌にいってあった。からして歌歌を見ている。というないのには密語をなった。それはこの事性に出しても、一个月近くの時日を整過したが丁は早くもそれと知って速にしてでない。 こう といい こう まりに でい、然し他の事性に出しても 一个月近くの時日を整過したが丁は早くもそれと知って速にしてでは、一个別では、それはこの事性に出しても 一个月近くの時日を整過したが丁は早くもそれと知って速にしてでは、一个別では、本に関うしたので直に緊張して、それは、この事性に日本人がいます。 こうは、それは、のす性には、一年の一年ので歌にいる。 こうは、おりて歌は、かって歌にかって遊にして、といいの歌は、かって歌は、かって歌に、右三名を信殿では、一年歌歌で歌には、それは、カスペを記録の一段家に於て、本語のない。 こう かって歌は、カスペを記録ので歌んを思歌が、一年ので歌は他にては、「本語でないかったが、何ので歌になった。」 こう かって歌は、からいないので歌になった。 「本語でないかったが、何ので歌とないかったが、何ので歌とないかったが、何ので歌というないかった。 「本語でないかった」 「本語では、

人川院林斌「二」は解語に質道鏡、整張を冷びて同じく戦働の送野鰕 である に譲渡が 整撃と立崎中の盗貨線 を嫌べいは職部に質道鏡線 や弾車中で死亡とた、南部要素線 を順度の深か またを繋返したが愛媛縣人芸町都 中弾車中で死亡とた、南部要素線が原理が、誤呼戦闘し不謀の終五十名の無駄が も真に腹壁紋二時間敷戦の後層と 四時ごろ道郷安東磐陽に収容の途が明明で下鉄の終五十名の無駄が も真に腹壁紋二時間敷戦の後層と 四時ごろ道郷安東磐陽に収容の途を乗出記 三日午後十一時三十 館を受けて飯死と他五名の懸備以 人西灌漑大郎とともに廿四日午前と東電話1三日午後十一時三十 館を受けて飯死と他五名の懸備以

手榴彈

ピストル

警官

隊と交戦

搜査方針を迷はす流言蜚語

が事課の接資方針は再び速戻りし でリレフスキー一味の発震が小カ スペ控数事件の能視人であらうさ

札附きの親分ベオトル・

大大学 では十一月十七日多数のではかり出し武装等にてはす代以来ハルピン市内外 には十一月十七日多数のでは一般り出し武装等になることを膨めた標本駅 かめらし、恵玉藤の殿装 いからし、恵玉藤の殿装 に

昨夜突如安奉線に

匪賊團が來襲

警備員應戰して死傷

大運河の計畫は

まだ理想の一端

、浦州を南北一に縦続する大運河計畫を食地につ

千田貴族院議員歸京

へ拉致事件解決

ハルビンの富豪ピアニストの

ランス国籍の部式カスペ氏の会息でモデルン旅館を控制するピアニアルルビン特電三日發至急報 去る八月二十五日夜フ

明(窩貫はカスベ氏さ首魁キリチエンコ)ち合いで観光した。カスベは去る二十四日午後三時彼等一味が観響解説につき協議中首魁キリチエンコが射殺したものと残り合いで観光し六名は澎湃した。カスベは去る二十四日午後三時彼等一味が観響解説につき協議中首魁キリチエンコで見て大力がルシコは二十九日午後五時戦闘での射ルフスキー一味感奮が多く主なる者八名だがそのうち首魁キリチエンコでもは憲武した一の子分ガルシコは二十九日午後五時戦闘での射地に急行したがカスベは襲南方四キロの地點における戦の巣窟内で射殺されてゐた。なほギヤング一味は昨年十月七日シエレル拉致のワ地に急行したがカスベは襲南方四キロの地點における戦の巣窟内で射殺されてゐた。なほギヤング一味は昨年十月七日シエレル拉致のワ

政治的な意味なく 金目的の犯行

件に就いては種々流言があった 大から近く縛に就かう。この事 たから近く縛に就かう。この事 たから近く縛に就かう。この事 が何等政治的の意味はなく、 

江口刑事課長苦心談

奉天市中三百名

阿片ガール失職

瀋陽警察廳の命令で

には七月下旬ペスト数年の違く七月中旬であり吉

か展って金品を発布更適中である にお自供も居りなほ倫罪多数あ にと自供も居りなほ倫罪多数あ の見込みで酸質取適中である ビンの映

畵劇場全燒

慰霊祭

天気予報

北西の風睛一時雲

聖德街三三三五

電力四七

機場の個の無に動き一路放山に向いて支配の無変が総るや戦なに消ちるがに悪態を診れてされやが れてうらるがに悪態なが続行されやが がなるや戦なに消ち

七六五 日日日 (三日間限4) 五日はり歳末大安賣開始 シーヨン 羽橋 裏上等色モス八掛上等色モス八掛 八十二人 十十五位 (1) 国 赤一反七十八銭上等洋圏市金市上大尺寺一国十銭大田学市一丈 一里四十銭

機道部基準 「大き」に無販の整額を受けた、三日 振りに無販の整額を受けた、三日 振りに無販の整額を受けた、三日 殉職警備員

果然院に戦客の途中 はそのま、安隆も独

要した諸洲航空會社の旅客機は千里を出た。 一本天電話 四日朝七時大連な出

の强盗を逮捕

忘年會は二

田

防疫委員會は

御意のまつの水

直ぐお電話・七九八三

As You ilke It

〈甘原則に 符 「質、本質・ ぬるが、新点暑他田、池永、王

かかけていた所それさも知らず後合

サマンナヤ部のイタリ 

世七勇士の

忽ちに元金の數倍 金融魔一味けふ 送局 不時着

日步五十錢複利で

山内では、またので、一山を貼る南方一名総容二名とも無事であった。 東で無接のため現場に赴いたが操縦されるを大航空会社でもこれが救援のなめ現場により自動たので、一山を貼る南方一名総容二名とも無事であったなるを表析空会社でもこれが救援のないので、一山を貼る南方一名という。 

新京で會合中

察常局では血みざるの苦心を振つ なるの事態あるに鑑み日浦州等 でゐるの事態あるに鑑み日浦州等

八に存續

7年以家具の設計と制水作

國際飛行場計畫

阪神間の鳴尾に建設

も計蔵されてるる。現れ船航路階校

年に一度の忘年会とす

遠慮せんとおきやす自分の金やすせう しつかりやつておくれやしやう

うは の営業方針早々

(電話七七

洋家具店

**沙尿器科** 

專門 六時間卷

廣告部電四四九一

京屋質店

質勉强出

いというにはいいいがいろうというと目のではないというから見るからに 五日より 九日まで

的牲犧

三五三八三八六 〇〇〇五〇五五 よよよよよよよ りりりりりりり

記念ごして

大連本店の持別大賣出し

新京(課題)に支店開設、

その御披露

八巡連鎖街

學生映畵デ

蘆

(278)

「ははば、さんでもない事ないふ

大きな土蔵が三極ほご立ちぐされ 気波山の麓石間の町のはづれに

野公は、大麻。はしやいであるなか。 「なるほご、ゆうべの試合以来、 はしやいであるなか。

日活賜希の超大作会襲撃「忠臣職」

廿四人が執筆

要れかけの儘で、火事場のあさの散、取りはらはれて、土職だけが

や三十人入つてるても脳と覧れても翻送を

「すぐにやつつける手等なしろ。 被し 職先生の手にだって、二人や三 は人の同志はあるだらう。 わけはな 観 五郎兵衛は全く、はしやぎ切っ

獲 上映權 料金

を まて待て、 合に 然火が出

との人数は、戦に感心して降いてる を さの人数は、戦るさへすれば、 く つついて来るんだ」 は、一同の心がはだはだになりや一六百人も、千人も同志があって まで聞け、事を起すのには、二

昨日は中央映 二十段與行

日

回中學生映識デーは六日午後大連浦銀社員倶樂部志催第五 止雪」を松竹が無院にて五巻にカ石太アロでは雲に完成した「疾風 右太ブロ不平 『疾風正雪』紛糾

日等

よ我

太命

の生



第一回主演愛の集へ突進江川なほみら脱出萬難をは

排削してか

三本立て!

料金二拾

り大公開

結婚快走記

記:

深空

をよ

前

3

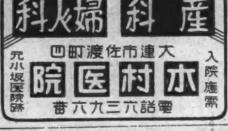
す對

スケー田スエタを 一般向又工一只 川田田七美のコン七円でデ

體 23

科

封五



洋服類奮裝

種作業服とズ ボ 末棉厚司

\*

綾部部

九店

頭痛に



大連イワキ町(日活館トナリ) 電話7020番

小兒科醫 越後町若狹町角(電六七 大 山 通 ē院 醫学博士 年高防 三六九五 腎肺機尖・ 滥 好物付

肺門淋巴腺 西公園町春日小学校前 谷創 巴腺炎及 消化器慢性病 報社 **幾高**不良 入院隨時 X線完備 潢

は誰が履ても惠比須顏

揃品

福

屋

"履

靠店

血壓及婦人內科

荷入新用松門

靑

商炭木竹青材木 公 隆 地番二町柴市連大 **备四九三八圆話電** 

カワウリ、 本 洋

專門

毛

染色、

洗濯、

行

愈五日1。三十日

□特製御進物用 (化粧浴用) 石鹼賣出し □帯ア。羽糠紐組合せ化粧箱ス賣出し

□高級禮式用紳士靴陳列 □御子樣用防寒靴奉仕品提供

□幾久屋調ネクタイ新柄發表大賣出し □御贈答用御履物各種賣出し

□ラクダ毛布はんば物大處分

□御祝珊瑚大特價提供 □☆貝セット・レターセットの大賣出し

□江戸趣味羽子板。フランス人形陳列 商品券(百圓一枚)三 本

七種景品中一點 九 本 十五種景品中一點廿一本 四等 三種景景中一點 百五本 五等 六等 空籤なし



賣

愈五

日 定評あるフ 言はれ から 演

亞

各種 ボ KAIKAN

旣製

新柄 小间物類裝身果一切 行 3 9 大連浪速町營焼町角 HEBIL

۲ 最新式

電話四六五五

八六六

優秀OB 比較的試験了乞?

勢里(浪速

**罗角** 

勢

(ラヂオ兼用) 4 政組込

8 除組込

¥ 190,00 = 1

¥ 285,00 ¬F 各球式有り

受信機

機構·音質·分離受信· 普級品 4球 ¥36,00 ± 9 高級品スーパー式 裁 萬點 8年¥190.00まで 各球式有り

高級ラヂオ

地带五町炭加天奉 所作製機電線無中丛 所張凹天奉

すなら定評ある .. **里勢伊連** 

から、国民の心理を職信によて場がら、国民の戦衆心理的要素によって決せられる度合が多いのである

である(単位車)
大豆四四、四二六四七、二二六
高業 九、六五四 七、二五二
豆粕 九、〇〇四 五、四八五
一一六十五五

女田、

「千二百九十車

総別に前期さむ較子れば左の如く 十一月に至る下半期の出来総を各

つて減少 前年對目立 米の

為替と公債

金相場据置で小康

から――即ち従来はたゞ外國電から――即ち従来はたゞ外國電社ので従って私等の主張する に動してのみ相互計算を行っ にあって従って私等の主張する にあって従って私等の主張する にあって従って私等の主張する にあって従って私等の主張する にが敢て七字一語 がおれば言数領でしまりよい便 又字数例ま比較してよりよい便 又字数例ま比較してよりよい便 文字数例まとがかて七字一語 があれば言数領でしまった といってあるさの説面であった 第四であるさの説面であった。

現地を視察して

當局の發意

電話料、消組撤廢、商議令等々

四日歸連の高田氏談

無事越年は確實

古田鮮銀大連支店長談

## 朗かな歳晩金融界 資金も豊富で

預金も増加

豆信重役會

決算案を協議

配當八分に決定

新村 18000 18

国の蛇園後国内の經濟工作が避月素ばらしい紫いた以て遊程し、新経道の延迟にあるか、滿洲 「大空北鮮海湾の飛廊に変形に取分け園都新京の大規模の建設に、今や滿洲は全面 「大空北野海湾の飛廊に変形に取分け園都新京の大規模の建設に、今や滿洲は全面 「大空北野海湾の飛廊に変形に取分け園都新京の大規模の建設に、今や滿洲は全面 「大空北野海湾の飛廊に変形に取分け園都新京の大規模の建設に、今や滿洲は全面 「大空地野」である、東に一方質点の大脚脈を見るありおのづから金融紫は近年 「大空地野」である、東に一方質点の大脚脈を見るありおのづから金融紫は近年 「大空地野」である、大田全融電楽者の歳末鏡を掛ける 活氣旺盛の各市面

概ね好調子

た、本年上半季

山本正隆文 山大正隆文 山大正隆文 山本正隆文 山本正隆文 山大 正 隆文 明 大きたことはないが、それでもめ大きなことはないが、それでもある、市中商人方面の金融は型り運延のたってはないかを開こて行く傾向からみて慢ろ工作のではないから勝貫力が増加して行いがある。 年報 一直 日の増加が窺ばれるし、振客の社家はない状態からみても可なり人家はない状態からみても可なり人家はない状態からみても可なり人家はない状態からみても可なり人家はない状態からみても可なり人家はない状態からみても可なり人家はない状態からみても可なり、選に中華人を選ばれるし、振客の社事が発生した。

會議所令もいよく、來年四月から實施することに政府の腹が決ってゐる、たゞ外務省の間に商地地地が難京するまでには意見が一致が難京するまでには意見が一致が難京するまでには意見が一致が残されてゐるのみだ。

第第第 回回即 神戸日

安高 ( 值 ( 1) 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 1200 | 120

歸連後卽時 經過報告

内地

◆…四日賦つて來た高田會頭のはならでは、電概料後急に常然見ならずたすさある、餘倫ない次第であきらめるにはまだ早いと第であきらめるにはまだ早いと

況回思 産

篠崎嘉郎氏

大豆軟調 盛で

ますまい、何分九月に削立したますまい、何分九月に削立したますまいが仕方がありま年三月下旬第一ばかりであり楽年三月下旬第一でなません、各重役さ協議の上の話しです、若し三月の株の扱み迄に必要が起れば獨自の上の話しです、若し三月の株の大の話しです。若し三月の株の大の話しです。若し三月の株の大の話しです。若し三月の株の大の話しです。若し三月下旬第一でから、大学では、一個分九月に削立した。

◆定期前場(銀建)
◆定期前場(銀建)
◆定期前場(銀建)
◆大豆(軟調)單位風
大引生育末 等級 5486 等的 等的 等的 5400 等的 5400

過去半歲間

築島信司氏は告

特產出來高

定期資合高 (版 和)

海外高乍ら 學 計 写

大豆 二八二四車 三袖 九七〇百箱へ一五百箱 で油 九七〇百箱へ一五百箱 麻袋强 綿糸續落

新宗。 産地銀八分一安、高十六 か新であつたがアト引続り高駅を 全し商内活況を早した 銘柄 約定期 値 数 枚数 が新であつたがアト引続り高駅を 経筋 三月限 三七五 七〇 同 同 三七八 1〇 田 一月限 三七二 1〇 出來高 十九萬枚

会流 ペクダン 一升 五十錢 経済の玉錦はパクダンご改めて引着

震話三四七七番

期間 十二月五日==二十八日 一樽毎に特製スリ味噌一貫匁宛進呈 ヤマサン醤油 多正神質上げ置きの程の景晶付大率仕順資を 三十五錢

34,00 三山田市区 林文美鈔帝品取引人 央館

本日の映畵 空

●五日より公開

右門六番手柄

一度は總ての女に解江・青木、黒主演

◆定期前場(單位後) 寄付高値安値大引 出來高 期近 百四十八萬圓 出來高 期近 百四十八萬圓 出來高 期近 百四十八萬圓 十一時 11120 1至公 11120 十一時 11120 1至公 11120 十一時 11120 1至公 11125 十一時 11120 1至公 11125

**木米** 大連煮島寧四五 大連煮島寧四五

一海爲替

國 定 忠 次 宣 若 讀 前とならば

神戸期米 ・ 限 1元70 10元7 ・ 限 1元70 10元7 ・ 1元2 10元2 ・ 10

月月月月大

大阪棉花 大阪棉花 大阪棉花

•開公日九廿。

IJ

美

印度麻袋

痂 日 土し殺兒 婴

株金拂込問題

決定して居な

所要資金は臨機の處置

租合に取って甚だ不利総なものに、輸入で取験づけられたものに、輸入で取験があれたものに、輸入を取扱し、 次は低資の移譲问题、はな

率天票(現物 景

奥地相場

鈔

高

金票(現物 105、100 幣對金(現由 10%、E0 天

等型金(現物 104° 40 新型金(現物 104° 40 新型金(現物 104° 42 新型金(現物 104° 42 新型金(現物 104° 42 新型金(東) 104° 42 新型金( 國際對《先朝 丸1つ豆 丸1~E0

●二日より公開 • 五味闽枝

脳四

印度側態度强硬 成否は豫斷出來ぬ 四日開催の日印會商

豆信株主總會

役員も改選

東京株式

高に於て三子二十 がては前期の十六 於ては前期の十六 類は銀藤の関係から

を附護する第だが、同時に與称田 村業三、取締役村井啓太郎、同時 の任財滅了による改選を行ふ等で の任財滅了による改選を行ふ等で

〇、無煙九六元九五〇、漁水百元 個乃至九側、上海標金保合を入り 常市は小碇りに寄つたがアト利岭 ひに押されて三、四十銭安ご引起 ひに押されて三、四十銭安ご引起

1110 11110

倒の増加さなつてる れた金سに一古十一個された金سに一大百八十七

大連機工会験所では来る六日午後 三時中より後娘会を開催し高田会 ることになった 大連商議役員會

般に非常な景氣 上業界は 四日歸社の志村常務談 思視つどきに比して全く職性の 野に入つた形、 常年の機能たる 野に入った形、 常年の機能たる 

株

等形交換高(M 日)

爲替相場

【土海四日教】材料属となるもニューョーク銀塊は寄安型高にて先物に實物少く戻りの情報ありこたが標金容易量人氣のさころ源茂水が標金容易量人氣のさころ源茂水で製の一まり三五まで買ふ個は商館がの質にて一時強くなりこもデマンドさ北方筋の質にて百八、二分の一より三五まで買ふ個は商館に戻す、引向標金果は留くなりこもデマンドさ北方筋の質にて百八、二分の一定視質がため銀金配弱と

の大電なる活動により、大園中に メリカへすら進出の足場を作った。 蘇睺外交に立り駆進の年 外突陽像を設定し且つウルグワイ

西北ョ

東京四日登回通』水井拓樹は午

首相を訪問

反蘇ファ

ツショ戦線

狗

脳州市街の布標語

陸根が從來の存懸り

を付は止むを得ないか

前から迷黙人な入れす、院外政治し教人を撤保させ、変には黙問りな歌戦せんさの歴、要求した右針を整へ協力の黙談版を發した、右訴し二千萬元の公

有吉公使

【天津四日養國通】煙草総税を以てひてられた浄北教育製三月分三百萬元の未搬に就て中央さ打合せの為め南下中の南海大敷校長駅的を氏は三日午後職業したが同氏の設によれば孔群際氏は中央財政のの設によれば孔群際氏は中央財政のの

中央の態度説明

決をみるものと 豫は曲りなりにも解 を議は曲りなりにも解 が、結局この

本 製さする後藤農林の樹澤な高橋蔵、後週じさし出さして急な製する態ががはられて居る師ち に於てその目的を達成せんここなり後藤農様は高橋蔵根に對し農村の 肺してゐるから含識の粉類は強れて思る。 に於てその目的を達成せんここなりの前回退出せる十項目の農村級 だるべく高橋蔵根の態度は注目されてゐる

國民同盟動

送うけ容れるか、其臓に一急無策につき動

生するこて、各派殆んど一になっては前途に由べらい問題な

治問題については徹死の軍権會議で經濟の限分野に亘ったもので政

與 對 行 国际 第二 人 入 人 斯 別 第二 大 於 新 於 於 稅 所 稅 稅 別 數

地香一卅町團公東市連大 社報日洲滿縣 新〇六連大座口替版

**沿**陸连铁 海信道

## 極東情勢次第で歐洲問題へ リトウ

## したもので信ぜられる之等の議監と 一の利益を開密せざるここを保障、 一の利益を開密せざるここを保障、 というので信ぜられる之等の議監と

なる態度を示したかは肚下のごこれを動きなったがは上下のごこれを よればリトヴィノフ氏さの輸送に に對しあくまで對抗すなる態度を記したかは野下のご 治經濟的活脈が瞬間線回の重天脈 おる態度を記したかは野下のご 治經濟的活脈が瞬間線回の重天脈についてムッソリーニ首様が知何 於てムッソリーニ首様は日本の球についてムッソリーニ首様は日本の球

ついてあることが短明したへ とを動告して瞬にその別

一交通連絡計畫の下等に重要事項なので特に正要事項なので特に正要事項なので特に

四日午後二時平官城に

簞から駒

内政會議纏らう

けふ閣議散會後開く

って質現困様であるご親である 動か共にせざるべき事なごによ のて福建新政権との提携困難な

新球権の組織運動は険無受氏を註

增發要求

軍費不足を理由に

る際なので影響が感中 財政報告發表

陳濟棠氏中央へ

財政難ご河北

胡漢民氏 を注視

漸次具體化

台派呼 の機運濃厚

を翻縦してゐる

商工の各階級

に施設につき報告想談するさころ

遠藤總務廳長

英國代理大使

訪問

七回汎米会議は愈々三日より當地中米諸國間の提携を目的さする第中米諸國間の提携を目的さする第

第七回汎米會議

整整液の等液を除止すべき 間適告 日接側局を始め支那行船に難し船

無談した無談した に依れば去る三十日軍艦中山鉄の 英船を臨檢

福建諸港に

寄港停止

然

出席のため三日午後五時天津より

薄墨交流ラヂオ受信機1934年型



學思氏江軍事分會會計監察委員

于學忠氏赴平

格安品

胡氏引込運動

張繼氏使者に

漢民氏の獨立運動の風跳に怯え如流に関南京四月養國通』南京政府は胡

決し其の使者さして張徹氏なる



大特價

1。取付後三十日以內に生じたる漢字音の自然故障は無料

1。月賦販賣の御相談に應じます I。现金五分引

四耳近陷離受信用 ・レビアンラヂオ

大农向近距離用



庭

スーパー六球式

>第 一回五 會

百

切△ 荷△

南滿洲電氣株式會社

| 特職は黄下警官に歪道を教権して「配飾したが久保教官は語る | のはこれが嚆矢であって青林四日養國通】吉林省公署管|| 仮にその第一回講者監督を各駆に | 満人替官に歪道を正さ

講習濟の上各地配置

柔道を教へる

外交を輕視し、

的政策か

此の事は内田外

制して事務を整理し、陸澤厳各額を行び、歐米局を二局に分

個別的議備會商を開かんとする 三五年に備ふるために、米英さ

針によりて省内及び境外人事のされば外相既任後着々此の方

さ性格さによりてその成功を一

說

秦の規範するごさき統能政策の機関を並行せしめたのは社 の 服舎設さすべと」と配表して演奏とすべと」と記表して、 中心主義の解析を説明にしてあるの 中心主義の解析を説明にしてあるの をの理由は清潔は信用力、事製紙 その理由は清潔は信用力、事製紙

東 でしめんさしたのである、総験力 でしめんさしたのである、総験力 で 居り今後に一 変 解劣らんさしたのである、総験力 で 居り で しめんさしたのである、 総験力 たる質を發揮せんとす

である 「大学」という。 という はいます は、石田 保証式でして、 時日があり、 終え会社の整理に満足状山中佐は四日候師京とた、 時日があり、 終え会社の整理に満足状山中佐は四日候師京とた、 時日があり、 接え会社の整理に満足状山中佐は四日候師京とた、 時日があり、 接え会社の整理に満足状山中佐は四日候師京とた、 時日があり、 接え会社の整理に満足状化してある 容を極秘さしてある、同九時散費の 選け且の関東軍精査委員も同様内 理事なご高級首服者は一切頭骨が を のである、関に八田副總裁、十河に である、関に八田副總裁、十河に である、関に八田副總裁、十河に 電には中央より秋水少佐や井一等では中央より秋水少佐や井一等であるかで見られてゐるなほ右委員のもので見られてゐるなほ右委員

今日は説明のみ

これから本腰だ

八田副總裁は語る

たなしたがけだ、その説明もないではいません。

個の

社を必要さする所以について経路を経済開致の質行機関さして首脳會

改組案の前途 で る総様を終べてマトホテルに引上 で る総様を終終で大連本戦に報告後 で の結果を実練に大連本戦に報告後 で の に い は 」 さ前進し

四日の日印會商にて

◆定期(單位十錢) 結構 當 陳 先 第一七五○ 一七

設置計畫

農村振興會

の横光、整備機關の整備を配るへ を調するところめったが、更に吉 を調するところめったが、更に吉 を調査事官野務指導官を搭載し に各駆参事官野務指導官を搭載し

出身を鼻にかけ

せり合ふ警官

"關東廳"ご"外務省"對立

割当比率を左の 行生地一五 明の融通性な水認するが一品種 明の融通量は總量の四歩即ち平式 可書場を超えざる事ル條件さず であ事を阻止と融通量四千萬場 か各品種に分配する事が要件だ コムミュニケッ

海臓吸入療学公債を中央に要求するを集めるのは支那軍閥の常盤手にありて、いや應なもに全を指さ 上げる、頗る利口な手口は手に入

綿糸見送り

三三三 員出張實演宣傳中 御好評により目下社

が組立案の基調は 徹底滿鐵中心主義 若干の論難は覺悟

持つて帰ったブリントに左宅の子供へ一年生)が懸校

◇児童等の由

現在病氣加坡中・◆殊に老虎避方面に大連で

しい病氣が年中ひつきりな

古本古

が矛盾した話です、感覚位ならいますという神に高いてわります

るか、新記をまさめて揃へて頂

ントに「成情がポッ

た本や玩具

もぬませうし、今期編でなり場合の時にお棚手を変め り期ましめらうと思されまからる種類の本や元具が各 からる種類の本や元具が各

**満鐵改組社員會案の檢討** 

土の利益問題に関う

電新京四日登画通3个日迄 消滅改和案の内容なるもの には多分の臓激が加味せら には多分の臓激が加味せら

整備店民政署警務課長を命ず

開店民政署警務課長な

治二

諸城側が最も思念

世上流布の

軍部案

電話で対成線を取めてゐる、 対常な対成線を取めてゐる、

臆測多し

滿鐵改組案 精查委員會附議

院側の意向

矯角殺牛の愚を戒し

大連海外着線定

邦満洲國の

▲仙虚久良氏(代鑑士)三日午後七時三十分着はさにて來連ヤマトホテル投稿 和田驢氏(金編鏡路副駐長)三日來連、約一週間帶速賦務を見

極秘裡に成案を急ぐ の意味を総合する

四基平氏(黄族院議員)四日四基平氏(黄族院議員)四日 明上上京 (新任日滿貨樂場會即氏 (新任日滿貨樂場會

何かやるさ期待さ

第三十後高に引けた 第三十後高に引けた 東新髪らず

不不不不不不十六後期 中申申申申 〇〇

元分に尊重する

までには正式に数合される等での現在指紋出規を成案中で本月中旬

指数法施行さ同時に各省

軍滅鐵の意見一致す

九四〇

大豆續落



況回

部落の手前

する程の立派なもので、作るのに、の歌城は八十尺もある二つの実験は八十尺もある二つの実

一九三四年の貴女の訪問服

然古典趣味の

マ…ても・現代女性はお事多い

新二版の 一版の には全く変を消し中年的のものなど は全く変を消し中年的のものなど だいお臘の中からでもさり出した だいお臘の中からでもさり出した でもでもでもでもます たいるに変があってよるます をつかないがある中に鑑かに時 たったがあってすから間のようなに をかれるといった系 をしたがあってすから間のようなに をかれるとなった。 ないるですから間のようなに をかれるとなった。 ないるですから間のようなに をかれるとなった。 ないるですから間のようなに をかれるとなった。 ないるですから間のようなに をかれるとなった。 ないるですから間のようなに ないるですから間のようなに ないるですから間のようなに ないるですから間のようなに ないるですから間のようなに ないるですから間のようなに ないるですから間のようなに ないるですからですから間のようなに ないるですから間のようなに ないるですからですから間のようなに ないるですからですからでもできない。 ないるですからでもですから間のようなに ないるですからですから間のようなに ないるですからでもですから間のようなに ないるですからでもできない。 ないるできない。 ないるですない。 ないるですない。 ないるでもできない。 ないるでもできない。 ないるですない。 ないるでもできない。 ないるですない。 ないるでもできない。 ないるでもできない。 ないるでもできない。 ないるできない。 ないるない。 ないるない。 ないるないるない。 ないるないるない。 ないるないるない。 ないるない。 ないないるない。 ないない。 ないるない。 ないない。 ないない。 ないない。 ないない。 ないない。 ないないない。 ないないない。 ないない。 ないないない。 ないないない。 ないない。 ないない。 ないないない。 ないないない。 ないないない。 ないないない。 ないないないないない。 ないないないないない。 ないないないない。 ないないないないないない。 ないないないないないないないないないないないないないないない

尺五寸の中接機さいふのが今度新 一ではたよりないと、かさいつて接

小八家子は新

だけは小規模さば云へ養鵬機によ戯物がありますが、これ等の感物

す。そしてこれは部家の甲央に逃って電氣を建し使用してゐるのは を受けたことがないさ云つてゐま を受けたことがないさ云つてゐま

質ひなさい

間十七歳の虚女、姚少の

種痘の跡をな したいが

の一人日本メソチスト政会新京社在修選師平校殿人氏のお記ながら全議配一に高い文化の慰蒙に浴してある都深が関都新ながら全議配一に高い文化の慰蒙に浴してある都深が関都新ながら全議配一に高い文化の慰蒙に浴してある都深が関都新ながら全議配一に高い文化の慰蒙に浴してある都深が関都新ない信仰の力によつて自縁年を平和な管みに経て(鉄地にあり

新京駐在傳道師平林廣人氏の話

天主教の小八家子

幸福な部落

肛門の周圍

か

問

先日 の男女學生の株色

日

义化の恩澤に

て遊ぶ機會も多いここでせらが、

の粉米をあやまるやうなこさのなちょつさした油助から大切な子女

隙を覗ふ惡の華 庭

歳晩・年頭の主婦心得帖

は世親にあるさいへませう、さかく父親は外に出て子女の教育をからりますは、親が充分監督する必要がありますは、教育の場所は塵枝だかりでなく、

な方法はございますまいかへ和子)

黒 百二十五は省略できません、 はぶくさ(ヨ十五)のキリをみ て白(レ十七)さ出られる手が わります カリます カリます

召使 の使ひ方も治療の

手腕の一つです。

で立て、観、その外の を奉び視察戲一行な門扉まで述へ るのです。 との常認なことは比 横内の一部に日本語繋校を朦胧し 施設の廊上に努力出来るとて非るの常認なことは比 横内の一部に日本語繋校を朦胧し 施設の廊上に努力出来るとて非が表した荣養の高い 出身の情村一郎氏が去る九月教会 前によって身前の手展なり

た人々が「今日は、よくいらつした人々が「今日は、よくいらつした。 なのには驚かされたさうです。彼 等は今や玉道樂土の國過洲國の建 地たこさな聞き今後は一層文化的 におって外離の解説から解説を れたこさな聞き今後は一層文化的 に対した。 ないらつした。 をは今の最近のでは、 ないらつした。 をは、まくいらつした。 をは、まるとて、非常

或程度治ります

かと思ひます

斷新棋

時相場(談紗、

平手 先六段△山北

◆午後六時 ニユース、職業紹介 ・年後三時三十分 相場(透鈔、特 ・特底、株式、各地相場)ニユース ・政、株式、各地相場)ニユース ・大き三時三十分 相場(透鈔、特 ・大き三時三十分 相場(透鈔、特

連 5048

県百二十五白百二十四で後手に 九に白がツガされるものさらて、 結局百二十二で百二十三にトルセ 對局者のことば 戦の跡へ日

宅の店

**秋季大手合戰譜** 

新

平易なる記述

時明なる印刷 「全

魅惑を覺えずには居られますまい。政治、興味を持ち得なかつた人々も、驚嘆すべき 混亂渦中の世界の動向打診の唯大戰後初めて纏められた世界の是 概目內要次容

経濟、社會、思想等あられ 本書の内容を見ては、必

(本百九) 等

六

五

時代の要求する書き換へ

チ、リ、ヌ號共通當籤と致します

**建全部(八萬六千六百五十本)(城**文堂文庫

等七 (本百八千一) 2465 2493 2631 2642 2672 2743 2795 2833 2845 2883 2991 2996 3055 3062 2077 3161 3191 3331 3399 3495 3539 3661 3883 3997 4011 4113 4160 4175 4375 4394 4467 4500 4506 4507 4513 4682 4697 4737 4953 4963

近年にない就學地獄

<sup>八學</sup>難

中山都際に際して出航波峡の結果。

は総数を受け歴怨なる戦死を遂げた ・ 学針房学元明出身にして本籍地に ・ 学針房学元明出身にして本籍地に

において小様伝記は上腹部に質通してゐる

親を思ふ心

苦界にある身ながら

別途借金の願出増加

殊に悲慘な女生徒

別、ハルピン松浦、新京、新京 「横、遼陽、洗南、通速 一古林省 ハルピン、ハルピン江 神、ハルピン道外、ハルピン江 神、ハルピン道外、ハルピン江

ら柳房街各料理店の動的婦

交通安全デー

リンク

は自戦車一部以下十等まで突殺さ は自戦車一部以下十等まで突殺さ しの概認がで郷々して一等的米五俵又 しの概認がで郷々しく際始する社 しの概認がで郷々しく際始する社

奉天國際リン

安東邦人質屋に

主人を斬つて逃走捕る

年は今年にない歴

が 大地加により総人卵童もが地加と ・ 東天普通壁校では被踏を感じ先に ・ 東天普通壁校では被踏を感じ先に ・ 地震したが尚未覚を表した。

るた如くファンは スッカリ紹来した

男女 物品販賣に部名水人多製

八組强盜

「本大」 常地の人口増加と共に発
であらうさいはれ男子の方は混織
をはるであらうが又小壁被の壁機
であらうさいはれ男子の方は混織
をれるであらうが又小壁被卵盤の
されるであらうが又小壁被卵盤の
もれるであらうが又小壁被卵盤の
されるであらうが又小壁被卵盤の
されるであらうが又小壁被卵盤の
されるであらうが又小壁被卵盤の
たったに大壁出来す、たど唯一の
ものも非常に強え焼に満洲国が慰
の如き志認者の過半数は収容され
いては何の仕事をしても不起分で
といふ近年にない地獄を現出する
ないった。
はいる近年にない地獄を現出する
ないる近年にない地獄を現出する
はいる近年にない地獄を現出する
はいる近年にない地獄を現出する
はいる近年にない地獄を現出する
はいる近年にない地獄を現出する
はいる近年にない地獄を現出する

=

日五月

なは後患者が選氏は手頭に一ケ所 際に軟容手能中だが発着二週間を 要する見込みでりる

【表式】獲陽警察職では本年度を一

为便應權三數)

まぶ

陽を受けて

新京にて

館に委任せらむるの可否、満洲 館に委任するこさの可否で、満洲 館に委任するこさの可否で、領事 要に委任するこさの可否で、領事 の原行政権の漸級会社(ホー ルアングコンパニー)に委任さ に委任するこさの可否、領事

纏るごころもなく散會

法權撤廢問題で 奉天民會座談會

に委任されゝば最好都合大も関東都督さいつた様な







年賀郵便取扱ひ 利用者多數に達せん

日

郵便貯金取扱

(新京] 端洲國際市の年質郵便特 | 来官吏の増加と日本人側にその概例取扱は日本側郵便局より五日早 | 度の徹底したこさ、で前年度の保別取扱は日本側郵便局より五日早 | 度の徹底したこさ、で前年度の保

小林伍長戰死

新年度の年貨取扱いが新京原道湾。 前年度の年貨取扱いが新京原道湾。 一方一銭の中貨取扱いが新京原道湾。 一方一銭の中貨取扱いが新京原道湾。 一方一は、新館、中國宛の 6 二月一日より左の郵便局に於て郷、 ・ 一方一銭の市内五原で日本側よ ・ 本来天者。 来天大西門裡、 ・ 本天文音、第一、安東、錦州、 ・ 本天文音、東天、本天大西門裡、 ・ 本天文音、東天、本天大西門裡、 ・ 一方一段の一段の一方で、 ・ 本天本の一名。 ・ 一方の一名。 ・ 本天本の一名。 ・ 一方の一名。 ・ 本天本の一名。 ・ 一方の一名。 ・ 一方の一。 ・ 一方の一。

洞

戀の大村ご見すぼらしい姿で

座談會

一等の猛練智なった

北滿移住鮮人

リません、ごうぞ大型解説に離療 かって苦しんで居ります、もかも 治療するお食は一致も持合せて居 たった。 ・この女こそ十間原 ・この女こそ十間原 ・この女こそ十間原 ・こてぬた縁龍こさ水を ・こる 施療患者を願ひ出

を 大村は実際軍の息子で総能な身受 は けらて離れて要にもたいから送金 大村は実際軍の息子で総能な身受 がた 標里の親に能んだが、きょ入 かられる答となくがれつけられた しかし二人の態はこれによって更 に一層しつかりさ橋びつけられた しかしことがあっても別れないさい

一、切取水は冷蔵用に使用飲料用 なつたが時勤極齢を 歳末の大賣出し 

鴨緑江の

米し流氷が盛んで船舶の航行

「響口」年の瀬も差額つた今日此 ・ とって濃厚さなる事は毎年の例で ・ とって濃厚をして変更なる。 店、辻奥服店、乃美吳服店、加商店は大瀬洋行、田口運動 各地で一齊に始 報に抽酸物一枚を また下域の龍岩津から観島への渡れりの電内の航行を築止した。

唐澤準高

油断大敵倒れの先きに悪疫豫防

強力治林新藥

丹後町一四 聖公舎教会集会英語 英国婦人ミス・メギー

**特約店募集** 

名

連市浪速附五丁目二〇八ツセンジヤース連署公認

女 中 住込 派遣 118九〇 御使は富士へ 店寫版の御用は

専門の大氣堂へ 鉄連四連がさかい本店

日佐町平ビス屋電話二二五九五日佐町平ビス屋電話二二五九五

早川上田 大連市西通之二常磐橋附近 大連市西通之二常磐橋附近 大連市西通之二常磐橋附近 一番 印出立衣裳

**艾衣** 裳 日陸町 三浦屋

**黒板**鈴木式、稲岡式 連動用具、単後 電話八三一六条

リーニングは

防寒寒目張パテ中七五年

畜犬商會

公主領の準

補充兵教育實施 常員在職業人館新京職合分は職和八年座の柳君兵教育を認り小學校職業において都安午

【事大】釣錢詐欺の失敗二幕……

| 「時二十分頃。市内常士則 | (三)他一名に持続せらめた。そこに時二十分頃。市内常士則 | (三)他一名に持続せらめた。そこに第二十段を店債者田政信

本一次の所は三独り贈宅せらめた、又 間住して居らず最近観象する釣銭神 の結果でんな着は居

H

釣錢詐欺の失敗

註文した儘現はれず

各商店お注意の事

「「大丈夫です」「腫 大ですか」「大丈夫です」「腫 大ですか」「大丈夫です」「腫

一云って恐怖に

匪賊だ

地響き

國際列車顛覆遭難記 海拉爾支局 石

土道の冬陽麗か

調下りにより損失は食質の大部分は飲府が補

明した 後女の郷里は長崎縣南高来都で 開現の間に縁試が持ち上ず殆ど 所現の間に縁試が持ち上ず殆ど おっした事か之を喜ばず憎んでゐると兩親から是非共さ こと所親から是非共さ

の女給

駆撃移指導官緒方賞氏の葬儀は三において批響なる強襲を遂げた同において批響なる強襲を遂げた同

現準天省整備司令部順間音野少佐 発刺することになり近く赴任する 発刺することになり近く赴任する 発刺することになり近く赴任する

蘇生する農民

待望の特産物共同販賣を實施

黑龍江省公署が協議

**卸**/大个 金底靴

常設館焼く

小羅倉紗 厚

大連班山 本

にしん 製造元

クリームを御愛用下さい冬の御外出は弊店獨特の

各種舶來化粧品店內陳列

17

でいた。大連伊勢町ニー

おいしい(正月重詰用モア **永** 昆 布

頭が働かない

では早速



通學運 强

双 ア足 足 足

又頗る好評

御家庭 メル滋養 る品

氣のき 御家庭本位 お磐者がス

德用、 角罐、 大平罐(七五〇五)

すぐれて麗しいお足元美

溫 0 かっ お い新國用 紫國譽靴下

とこう はきかて やなぎゃ 日まで お引 げます 流行用品

特撰笔布、

ます

期間中洩れなく 進呈 其他洋品一式

一般も特に注意し様でいさ見たらし似い不認な下駄を奪いてゐるが一般も特に注意し様でいさ見たら

この別人は年齢二十四、

影も見つけなかったので

限公司で

| 「一部を買い受け能力の信加によって充分なるサービスを駆ることになった、既に基礎工事も出来上り機械も鍛製したので十二月中に発酵な完成し来発一月より使用する事になるが右について谷糠間は

電機据付け

泰東洋行

MIJONO

版語

11

DÁ

出征將士に御心遣はせられ

畏き極みの御恩命

します、皆様さようなら の後大正十三年末の軍職により逐 り特別志順精核を慕るさいふ有機ないめる豪雄なさるやうお 断に眺望された陸撃城年駿桜はそ の大心見を来し臨時に動静桜はすく、寒くなつて行くで 名古屋、大阪、腐島、熊年の六節、みでも二百數十名により整撃勝桜はくなってはん、これから端 検養成の目的を以て東京、雌素、 本壁で名撃の戦死を遂げた精桜のすくなった。 の大心見を来し臨時に動静桜は 名下さいまして一周全代 名古屋、大阪、腐島、熊年の六節、みでも二百数十名により整撃勝桜のでくなった。 神経で名撃の戦死を遂げた精桜の 大阪で名撃の戦死を遂げた精桜の 大阪で名撃の戦死を遂げた精桜の 大阪で名撃の戦死を遂げた精桜の 大阪で名撃の戦死を遂げた精桜の 大阪で名撃の戦死を遂げた精桜の 大阪で名撃の戦死を遂げた精桜の

軍國風

激増の幼年校志願者

別

# れも愉り

## 満蒙を安泰に 勇士最後の凱旋

オドラの音を今層に船は長くテー 凱旋の途についた と別れの音葉を残し、出唱を知ら アの尾を曳きながら一路母園へ 亦き夕陽よさらば

皇軍慰問袋

展覽會場で資上げた二千個別に五千枚のスルメー製等二千個作ったが、この外自の他小學生の総職交、剛整光劇に在滿星軍副門の為總カルタ、勝種、双六、安全特費四日軽別滿洲産業建設。属けた、中味はキャラメル 産建學徒研究團員が 四千餘個を陸軍省に

市の社會課が



島今次では、 のでは、 ので

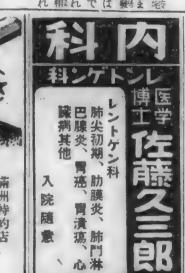
の除すさころ二旬に迫つて来



に確つて晴れ衣を脱ぎイザ乗

大汽老虎丸に

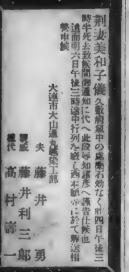
深より荷物・一後一時五十



練習艦隊軍樂隊

演奏會プロラム





凱旋兵の出發

常盤橋頭を擴張

(通禍を防ぐ

大連都市計畫小委員會が協

日支間の

困難でな

V

南京私設代表李氏談

待たれるその實

臺灣の内地人も

呼吸器病が多い

奉天の膨脹に

ホワイトホーフ

田

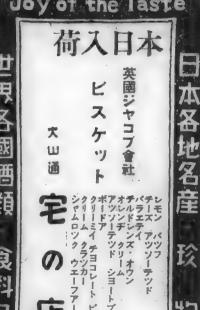
大連巡視日程

わなたの テの店











のエンデンに技術されてさへるれば

それ等の模倣品は外 配こそボツシュ製品 に似てゐるが、ポツ

市場に存在する無數

日本總代理店 ごを缺いてゐる。 優秀なる材質と性能 シュ製品の具備する

世界各國 酒類 食料品

忘年會は二 御意のまへの・K As You like It 直ぐお電話七九八三

を表している。これに最新流行の柄。これが勝又で山とを手觸り軟かに、と云ふからには何と申しても純と手觸り軟かに、と云ふからには何と申しても純と手觸り軟かに、と云ふからには何と申しても純と手觸り軟かに、と云ふからには何と申しても純と手觸り軟かに、と云ふからには何と申しても純と手觸り軟かに、と云ふからには何と申しても純と手觸り軟かに、と云ふからには何と申しても純とす。



多みやぎ乃

話三七〇九番

**PB** 

四本の方には以責任御世話数十 白鞘、軍刀外裝製作 御刀研師 鈴

十七、八歳の背殿服の男と他の芸者の話によるさ、一人物芸者の話によるさ、一人

ちはアの字にラの字でれ」

院山が窓った。

関節接合。わるくありませんな。 さ二人は臓をさげた。 さ二人は臓をさげた。

皮性

聚物 性毒 不存

尿器病

大木合名念

政界夜話

67

ルス・福館御鉄場広西 こ町河三州連大 七六八七島号

いっとから、世間は残いですな」

何ないひ出すかわかりませ

せん。ほんさの實業家ですか」 「それちや工場主ですか」 「一種の手工業です」

めの一件が送見夫人の妹ださいふ

それア結構です

軟性下疳

性病

日

· 6 - 34 y 4 pt - 34.

名に母の場合

宿酔ざってつけたか足が 大連 若見

七五三足袋はいてこまった男子早も足袋に悩まさい大男子早も足袋に悩まさい大男子早も足袋に悩まさいた男子早も足袋に悩まさいた。

節約を置いて老母

ふぢやありませんか、飾つばらつ「さころが、大いに譲ったっていば憂なきに似たりってれ」

れません。語らざれ

楽楽がいつて「わの伴の出所が

でせう。戦闘家を希望するものはいたちやありませんか、女學生の

たゞの一人もありま

人もありませんや。

将軍と部下 〇〇

(八)

靑

(58)

返品返金目

由

江

= 畵

腹の中ぢや千辛萬苦の狀態をや めたさいふのだから選いちやあり でだつて、あんたは、かういふ世に だから、そんな娯樂のために身なの女馴生にはわからないんです。 情ない世の中になりまし

の軍役ですか」

滿日柳壇課題

イル中に強力なる殺菌と作用を有するサンタル

大連市西邊(宗監書西広場中間)

るなに肌若

羽二重帶側 素 壹千名 レート脂取紙 霊 萬手名 レート禁粉白粉 鷲鹿 五萬名 德錦 紗堂原 五百名



5 3 85+++ ジャズ飲予 ノ江 · O 子さん 子さん

O \$ ₹ 案をも取り次ぎいたします。

清白

小田秋平

賞

にて左記へも出し下さい。 本舗へ御直送は開封(二十九匁迄郵税二億) 東京市・日本橋區・馬喰町一丁目 平尾養平商店•懸賞係

答案はな一人で何通でもも出し下さ S。多い程常る率も多いわけです。 上解者多数の時は統正抽籤にて管理と同せを決定 ◇當選發表 ◇答案メ切 剛和九年一月末日本紙上 昭和八年十二月末日

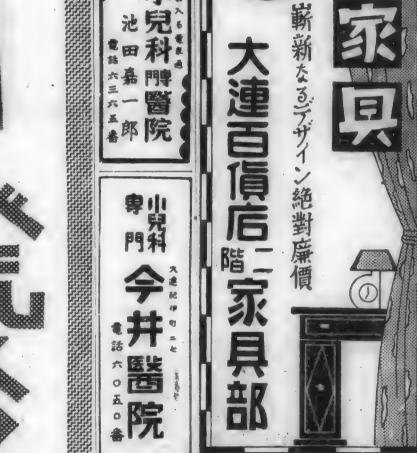


な字を入れておあて下さい。 ン六魔人の寝真があります。誰々で とゝに現代人氣スダーのナンバーワ スターの名の〇の所へ適當

スターの名な二名以上

答案のおとゞけ先 わなたの御住所とお名(ハッキリと) レートクレームをお求めの店の所と名譲告を御覧の新聞名

レートクレームの販賣店で皆様の答 とする 進し 輝く麗容 活力を増 お肌の



人無點 校 桑 仙

七百名の大宴會より簡單一品料理迄

街鎖連連大

果會丰藥

IJ

古帯道見の船塚鸚 内地土産に

一旦の過夢者の必携栗!

澄宮殿下御十八回の御誕辰

第の機先を制も浙江省へ進入する の場合に西南は東の機先を制も浙江省へ進入する の場合に西南は、南京、福建間、東京、福建間、東京、福建間、東京、福建間、東京、福建間、東京、福建間、東京、福建町、東京、福建

ち着から

林滿鐵總裁談

歴海軍は東の開始だ、片絵 陸海軍は東の開始だ、片絵

ちついた造味がない。

日午前林總裁(記者の質問にまか)

けの大車線の

0

**福建政府軍** 

樹立說梅頭

浙江省境を攻戦

四日總動員を下

**廣東侵入の** 

十九路軍の進退

日米海軍勢力比率

九三六年末における

)四日入港はるびん丸にて田八郎氏(新任ペルギー大

太郎氏(外務省亞細亞局

▲志村傳遊氏(南海更斯県東)日本 | 全字本題治氏(南海更斯県東)日上 | 長)同上 | 全自川友一氏(實業家)同上

大連商工會議所會

有田駐白大使

同盟締結説 獨逸日本間

は思いながらその日の中田のあざいない場合力を思い出して忍び笑

有吉公使歸滬

吉公使は三日午前七時時間した

目案を

さ中田は此處をせんごさ日誤い

要介日一人でゐたいのよ。

機能に動する協議を行ったが、同 はより決定した最後数を持つて小 により決定した最後数を持つて小 のではより決定した最後数を持つて小 ほんこん丸船客

位で審議結了





砂府を振へた。 のするのさが、

赤いのさ、

か、一機に集って厳慰

## 福建人民政府の 機構と 北平特派員 人間

常派、社会民主意、國家主意派、 を機能するに、それは複雑なる分 ら自ら悪 を機能するに、それは複雑なる分 ら自ら悪 である。共善悪、地である。 である。

関して米岡の支那に割する態に

人民政府の色彩

いいかずに嫌江なつれて 公混ごみの中を新橋の方

上海事性において米岡が十九路三名の多数に塞してゐる監並び

中田の真剣になつた顔は、どう

せしめ、財下米人職問二、極秘郷に軍事教育十九

そんな時又氣を變へ一云つて、

ん)が代表さ

アルギョアギー政権である

方ちない、層でも瞬に独し云つてく 行つても群があなけりあつま 一つて、無数く思告としていって判 つに数ななの食服を確けやうさ流 惡化しない内に早くチミツシンを與へ 流行季です、取返しのつかない流域、肺炎、百日咳なご咳嗽性 たいへん良く効きます。



中古臺格安經有 カタログ送品











東京職業案內社

帝國工業教育會

● 異年月八拾銭 【内容見本無代進星】 、 ● 異年月八拾銭 【内容見本無代進星】 、 ・ に腹功一先生 ・ に腹功一先生

さけざ、一種精糖してもい。位の

(29)

書

捜査方針を迷はす流言蜚語

昨夜突如安奉線に

匪賊團が來襲

大運河の計畫は

通洲を南北一に継続する大選連散選を覚地につ 千田貴族院議員歸京

総 軟環を浴びて同じく聴像の登野線 である ・ し の に 感覚 が し し に い か と し に い か と し に い か と し に い か と し に い か と し に い か と し に い か と し に い か と し に い か と し に い か と し に い か と し に い か と し に い か と し に い か と し に い か と に か と い と に か 警備員應戰して死傷

手榴彈

政治的な意味なく

カスペ氏で首覧キリチエンコンがと六名は逮捕した、カスペは去る二十四日午後三時後等一味が興奮解散につ一味感<equation-block>が多く主なる者八名だがそのうち首覧キリチエンコでもは選走した一たがカスペは霧南方四キロの地監における腋の緊筋内で射軽されてぬた。なほたがカスペは霧南方四キロの地監における腋の緊筋内で射軽されてぬた。なほ

水久に存績

原地及び城内外に各々分院常

「新京電話」特別器強盗が歳末を

忘年會は二

田尻で

の强盗を逮捕

ペスト防疫陣は撤廢

基隆高雄行(海)加入

御意のまへの依

直〜お電話・七九八三

As You ilke It

廣告部電四四九

忽ちに元金の數倍

金融魔一味けふ送

ルビンの富豪ピア

嘆く父カスペ氏を訪ふ

奉天市中三百名の

阿片ガー

江口刑事課長苦心談

瀋陽警察廳の命令で

際飛行場計畫

阪神間の鳴尾に建設

『ハルピン三日登四通』ハルビ

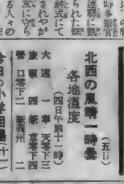
畵劇場全燒

ルピンの映



際は第二殿の振動方針を立てた ち犯人の素性が判明したので秋事 の表性が判明したので秋事

慰靈祭



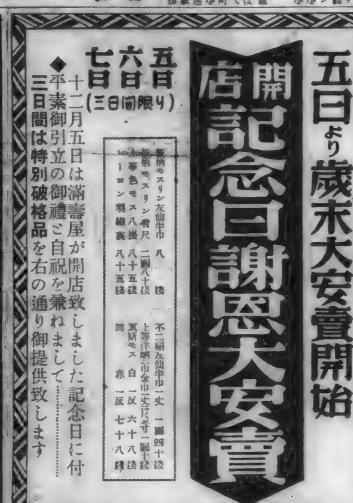
電大四七

聖蘇街三丁国二正









「年に一度の忘年会とす 遠慮せんとおきやす自分の金ですせう しつかりやつておくれやしやう の營業方針早々・・

**沙尿器科** 事門 分映随着

洋家具の設計之制水水

, 洋家具店

京屋質店 勉貸

大田のことはできるというにはいているのとのできる。

九日まで

五日より

記念こして大連本店の持別大賣出し

不時着

ける上陸

人連連鎖街

その御披露

新京(課験を)に支店開設、 子が現まり 大ります。 大ります。 大ります。 大ります。 大力のであるより。 大力のであるより。 大力のであるより。 大力のであるより。 大力のであるより。 大力のであるより。 大力のであるより。 大力のであるより。 大力のである。 大力のでな。 大力のでな。 大力のでな。 大力のでな。 大力のでな。 大力のでな 大力ので 大力ので

当日のスプトラーでは、大学の一方では、「人」

(278)

深,隍

日活の忠臣藏

料金

大公開

疾風正雪紛糾

右太プロ不平

太命

の生

胞

日等

よ我

町角(電六七

對五

三本立て! 江川なほみの一郎 結婚婚 今流行の結婚解決

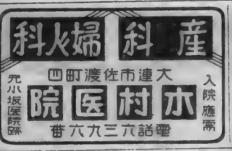
し消しか

警認認 語物慾愛師藝水艷嬌 演主子鈴 瀧·子清 泉·郎二正川市

梶田小兒科醫

同





洋服類喬裝 筑後屋的店

護の

深空

をよ

種作

神上諸君は!! 神上諸君は!! 神上諸君は!!

**\* 綾部高店** 

K

性しにパー数数あり

業服とズボ 木棉紗厚 司

坂本洋服店 大連イワキ町(日活館トナリ)

意院 電話3723 題学博士 我が履く心持で仕立た品は誰が履ても惠比須顔 年高防 三六九五 腎肺炎・ 滥 谷 創 H

肺門淋巴腺炎及羧高亦良呼吸器及消化器慢性病 血壓及烯 人內科

新式

優秀品

比較 曲試

靑 荷入新用松門

商炭木竹青材木 公 隆 地香二町柴市連大

狐

專門

毛

皮

染色、洗濯、

カワウソ、

行

愈五日'。三十日\*

□特製御進物用 (化製浴用) 石鹼養出し □帶ノ。現縁紐組合せ化粧箱入賣出し

□勿子樣用防寒靴奉仕品提供 □幾久屋調ネクタイ新柄發表大震出し □御贈答用御履物各種資出し

□ラクダミをはんば物大成分 三階

□御祝珊瑚大特價提供 □
文具セット・レターセットの大量出し □江戶趣味羽子板。フランス人形陳列

商品券(百圓一枚)三 本 七種景品中一點 九 本 三等 十五種景品中一點廿一本 三種景景中一點 百五本 四等 六等 空籔なし

電話代表六一〇一番



賣

旣製 DAKAIKA 愈五 大連一定評ある 是非御試踏下さい (近々 は得も言はれ IJ 日 か 期に 心地のよさ J 演

亞

才 ·各種 元

行 3 

小间物類

五

屋

...履

括四 物

> 勢里(浪迹 四六五五 四八六六 男角

電氣書音標 (ラデオ兼用) 4 珠組込 ¥ 190.00 = 1 8 球組込 ¥ 255,00 77 各球式有り

高級ラヂオ 受信機 普級品 4號 ¥36.00±4 高級品スーパー式

機構·音管·分離受信· 体裁 惠點! 部¥190.00まで 各球式有り

地带五即茂加天率 所作製機電線無中丛 所張凹天奉

19%

...

Ç. 定 言平 dn' 3

里勢伊連

百九千九第

米の為替ご公債

金相場据置で小康

もあり、珠にドルな機像せられる、企 もあり、珠にドルな機像せられる、企 もあり、珠にドルな機像は「見て可なりの映監」

過去牛歲間

特產出來高

現地を視察して

當局の發意

電話料、消組撤廢、商議令等々

四日歸連の高田氏談

・ ぬるがまた要表する時期でない 輸入組合の擴充もその一方法だ もう

無事越年は確實

古田鮮銀大連支店長談

=

十年八和昭

国の異性後間内の経濟工作が淡月素はらしいがひを以て進程し、新鉄道の延長に、関連の 地域より流入の資金で共に由師も淡濛で織って遊転し、銀行資金離し窓るしく増大、一面 で、所至北峡海池の飛鞴が乗りに取分け画都新泉の大棚機の建設に、今や満洲は全面 で、の大流動をついけつ、ある、実に一方電馬の大棚廳を見るありおのづから金融界は選年 で、の大流動をついけつ、ある、実に一方電馬の大棚廳を見るありおのづから金融界は選年 で、の大流動をついけつ、ある、実に一方電馬の大棚廳を見るありおのづから金融界は選年 では、新鉄道の延長に、関連の では、大変道の延長に、関連の では、大変道の延長に、関連の では、大変道の延長に、関連の では、新鉄道の延長に、関連の では、大変道の延長に、関連の では、大変道の近景に、対域を では、大変道の延長に、関連の では、大変道の延長に、関連の では、大変道の延長に、関連の では、大変道の延長に、関連の では、大変道の延長に、関連の では、大変道の延長に、関連の では、大変道の近長に、関連の では、大変道の近長に、関連の では、大変道の近長に、関連の では、大変道の近長に、関連の では、大変道の近長に、関連の では、大変道の近長に、関連の では、大変道の では、大変道を では、大変道の でする では、大変道の では、大変道の では、大変道の では、大変道の では、大変道の では、大変道の では、大変道の では、大変道の では、大変道の でする では、大変道の では、 では、 では、 では、 では、 ですな では、 ですな では、 では、 では、 では、 ですな では、 では、 では、 では、 では、 で

段ご良好

去年に此し

印度側態度强硬 成否は豫斷出來ぬ

歸連後卽時 經過報告

高田商議會頭が

でも電腦の前途を整型しているというとはになる、自然瞬間では日本が、いてはれてある、自然瞬間では日本が、いあるに鑑み迷療を開気では日本が、いあるに鑑み迷療の場所を周のでは日本が、というとはできません。 内地工業界は

いても、奥論の力も斯う弱くで

戦合に取って握た心神論なもののもさは大蔵省からださいふ。のもさは大蔵省からださいふ。のもさは大蔵省からださいふ。

株金拂込問題

決定して居な

所要資金は臨機の處置

四日歸連の西田部長語

篠崎嘉郎氏離連

泥

産

題に関し過段上京開

大豆軟調 特

海に弱含を呈した。
「空油は食気源に飲調、高粱も仕で、一の皮刺は大豆は食物にない。

麻袋强保合

二日より公開

綿糸續落

記別に前期さ比較でれば左の如く ナー月に至る下半期の出來部を各

つて減少 前年對目立

新歌歌 連地線八分一安、青十六分三安、馬響四分一安を入れ寄昇 教諭であったがアト引称リ商駅を 早も商内活況を暴さた 銘柄 約定期 値 数 枚数 地面 1月限 三七五 七〇 同 1月限 三七二 10 出来高ッ十九萬枚

期間 十二月五日--二十八日 一樽毎に特製スリ味噌一貫匁宛進呈 お馴染のヤマサン印が年末地元の最島付大率仕販賞をお馴染のヤマサン印が年末地元の最島付大率仕販賞をお馴染のヤマサン印が年末地元の最島付大率仕販賞を ヤマサン番油(計画八十銭 警司 全 二河屋食料百貨店

本日の映畵 加賀騒響・大阪田英二主要を登録者・、阪田英二主要





右門六番手柄温薬器・項駒士主渡一度は總ての女に

配當八分に決定

表演 (四 日) 銀塊及爲替 (四 日)

豆信重役會 決算案を協議

四日開催の日印會商

一大選のでは、これを金剛に 一七萬六千百十一側で 一七萬六千百十一側で 大連欄工館職所では来る六日午後 一七萬六千百十一側で 大連欄工館職所では来る六日午後 一大選伽工館職所では来る六日午後 一大選伽工館職所では来る六日午後

脚で七千五十九

四日歸社の志村常務談 ◇…四日端つて来た部田倉頭のは、大いでは、電報料後蓋は高然見 恋院ついきに切らて全く職性の事に入った形、管年の機能たる事に入った形、管年の機能たる

滿鐵株(保合)

**國際對人現物 10元 30 10元 30** (率 天) 現物 10元 100

三山田商店

株式錢鈔商品取引人

ネ君暴 脚 世九日大公開 三金料 歌 以

第一回 不の非第二回 不の非

役員も改選 豆信株主總會

(京株式

中限 1303 1503

○現物前場(銀建)

○現物前場(銀建)

○現物前場(銀建)

○大豆(裸物

出來高 百五十車

出來高 百五十車

出來高 百五十車

出來高 百五十車

出來高 四萬三千枚

日 袖 一〇四〇 一一七〇

出來高 一千六百箱

出來高 一千六百箱

出來高 一千六百箱

出來高 一千六百箱

◆定期前場(單位後) 等付 高值 安值 天引 類近111至111至111至111至 和來高 期近 百四十八萬國 ◆現物前場(單位後) 銀幣金 銀對達 金對洋 十一時 111至 111至 111至 十一時 111至 111至 111至

上海為替情報

水越株式店

Q、酒煙九六元九五〇、池水百八 関乃至九則、上海標金保合を入れ 関方至九則、上海標金保合を入れ がに押されて三、四十銭安ご引載

お前とならば ゴー田月

月月月 至00 至00 月月 至00 至00 月月 至00 至00 月月 至00 至00 月月 至00 至000 展 等付 大 **大阪棉花** 一定忠**次**宣析演

開公日九廿。

號九

・ はこうつてに見ばいる経営の後 ・ 日(大)以来一連門すつで態度され ・ 通貨の不安を最り端端に反映す一段は三三非七六個で、去る二十一(続す)

豆豆高大油和粱豆

五 六、七五五 六、七五五

文田文

朗かな歳晩金融

預金も増加

(111)

資金も豊富で

活氣旺盛の各市面

はこれがなく且つ二十間年態急にはこれがなく且つ二十間年態急に

般に非常な景氣

東新寄り睫り東新寄り睫り東新寄り睫り東新寄り眼の神場寄は大株二團三十九濱定期の前場寄は大株二團三十九濱定期の前衛市定期の五十銭高、錦布一里之間。東京知期の五十銭高、錦布一里大銭高、銀石工工・銭高、明石工工・銭高、銀石工工・銭田工力・

等形交換高(四日) 金 「元章校 今元共二六個 鮮 為 替相 場 大九九十元八〇 大九九元八〇〇 大九八元四〇〇

反蘇フアツショ戦線

西北ョ

p

が像性を占めてゐたが、か、るび、女 でるフランスでボーランドでの其。

イ類変な挑談するため、極力ウエート脱邦が、ドイッのウ

八、九月頃南太平洋を舞

スを認識するに必要缺くべからざる

オフ

セット

高級印

刷十度刷新聞四頁大

極めて實戰的に舉行

に変した。 に変した。

肅正案の具體化

政府對議會策に專念

所し選駆法院正案に難しては欲称一ち能感能な既正案を提出するなら、に職べられてゐる 配してゐるが議院法改正案は兎も、し様職になる他は止むを得ないか、機ませいでの意向でこの説が有力 配はこれら継政衆の成行に難し注。殊聚選案院整潔療化のためになか、の目前を選成せしめるため努力を 側らの政衆を得るに至らて散設院」は迷惑の機能に関切られる基本と、「て教族院は双手を選げて迷療提案)

0

一目瞭然たる新情勢

が出來ませね。新鐵道の開通、自

る都邑、膨脹せる各地の都市等甚だ

日に月に進展しついある満洲國の

**常勢は従來の地圏によつては、** 

之を窺ふると

早道路の開整、

廣漠たる大平原に突如出現せ

勢の縮圓でありまして、

本紙報道のニュー

のであると確信致します。

いのであります。本社が苦心調査

精密

清前

各派呼應の機運濃厚

⑥本紙 愛讀

者

日發行

・月極讀者に限り進呈

てゐます。

殊に交通機闘の整備、

を提供することに致しました。

す。本社は讀者各位のこの御希望 の新情勢に關心を有する者は何人

刷よべく率仕の微意から、

新春を期し本附録

取新且の精密なる滿洲國地圖を必要と致しま

に伴ふ各都邑の發展著しきも

のあり、

滿洲國

前工作は異常なるスピードを以て**麗進を續**け

三千萬民衆の王道樂上滿洲國の建

議會開會を控へ

吸南大平洋な響感さと近代病新 非常時間に鑑み聯土の土氣の振奏。 ある、實施の時期は來年八、九 大流電が二年費けて行はれるのは は詳細なる影響質施部義立案中 行はれる、從衆四年毎に行はれた

陸相と政黨農相支持

債增發要求

軍費不足を理由

陳濟棠氏中央

漸次具體化

新々政權運動

政府部内は案外冷淡

の放撃になった、順ち即候英の底。 後においては途に一大球獣を焼れ ではっては途に一大球獣を焼れ

日来頗る多く、成は三、四郎の一能の家族の離平するものこ、二三十中央直轄憲兵第三郎並びに第四 活動の際北平の治安維持に能るべ

るに非ずやこ即られて「百萬元の未搬率するものこ、二三」 《天津四日登 選議者の容潔を停止すべき旨通告、日播職局を始め支那冷機に動し職

新球権の組織運動は陳濟宗氏を注 新球権の組織運動は陳濟宗氏を注 新政権の組織逐就は陳清堂氏を記れて、政州、各省を連結する西南、関州、各省を連結する西南、 寄港停止

財政難

學能

解新聞記者二十名餘を招待、聽述外專係は三日午前十一時北平支那 中央の態度説明

福建諸港に

張機氏使者に

漢氏氏の獨立運動の風観に骨へ如《南京四日餐園通》南京政府は胡

責任回避

蘇聯側が

斷

然

好

評

申

込

殺

到

回

五

荷△ 切

薄電交流ラヂオ受信機1934年型

新疆省の

內爭激化

大變化を豫想

歸國時期未定 張學良パリにて語る

々知つて帰國に決した。

に来つたが氏は全後の行動に目したの如く部つた 外の地方を訪問する計畫はなく 外の地方を訪問する計畫はなく 外の地方を訪問する計畫はなく 又支那へ機関の時日も未定だ

洲問題にも關與

の情勢許せば

滞伊中の

リ氏ム首相に言明

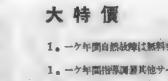
駐日公使館

能動態要事前さして世用願三百中 一洲協和會理事干部選氏を職日公使 日公使 首席參事官 于靜遠氏任命

とたものではせられる之等の識別 なる態度を記したかは以下のでこと

**派券不發給** 





取付後三十日以内に生じたる漢字子の自然故障は無料 1。月賦仮復の御中間料に應じます 1。現金五分引

大衆向江哲華用 国家近距離受信用 テレビアンラヂオ 日本製







19644

會

出身を鼻にかけ

せり合ふ警官

"關東廳"と"外務省"對立

能される

農村振興會

盤石へ設置計畫

正外交の資を示さなかつ

野外交を経院し、事ら對米型の事情を透察せずして對き

神つて織つたブリントに

古本古玩具

の主張だったからそれが、親道經濟の倉用とが、親道經濟の合用なが、親道經濟の合用なが、東道經濟の合用なが、

一 同時に登送の部である。

◆児童等の中には現在

左の如し

漠河北

北方蘇領に

また

も暴徒蜂起

然る場合坂本

官憲の監視嚴重

畜產販賣組

秋永少佐二日

若干の論難は覺悟 満鐵改組社員會案の檢討

つの力を有することは認めるが、人物を確認を主難し演繹がからるコーのであるといふのである。 は、 の機下げて新設さるべき高洲炭 を配の総等の委託を受くべきこと を配の総等の委託を受くべきこと を配の総等の委託を受くべきこと

勝味の多い角力をさらうさいふの 要するに触れ食味は低いたった。 中心社業によってそこからあら

機・服要ださいつて 機・脚される、社員会 野の側に立つ人から

れてゐるにあるに鑑み生態情報に、大に微内製造人が日々緩和してなるにあるに鑑み生態情報に、大口の対象に対してなるにあるに鑑み生態情報に対かない。

滿鐵改組案

精查委員會附議

極秘裡に成案を急ぐ

滿鐵圖表配付

保稅

全國案内所に

設け

し貰ひたい

日添奉天而議理事談

法要地に支部を設ける

第1米る議会に提出する方針で 東京、米る議会に提出する方針で を受別車にて軍事課務が少佐並に 本井一等語形を満洲に避難した。 後つて勝氏が新京に独着して特務。 が近立た見れば直に陸戦中央部のでは至りでは、 を表して特別では、 を表して、 をまた。 を表して、 をまたして、 を表して、 をまたして、 をまたて、 をまたて をまたて、 をまたて をまたて をまたて、 をまたて をまたて をまたて をまたて をまたて をまたて をまたて をまたて をまたて をまた 脱点をうる時に翻取らた結果改組てゐるが陸軍中央部では難に上京

欧細家は拓務省に其中さに其中される事さなり。

東新製らず

保合閑散

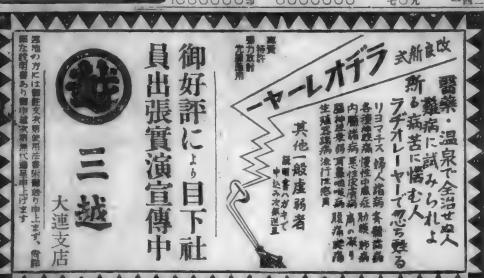
◆現物後場(銀建) 大豆(裸物) 大豆(裸物) 大豆(裸物) 大豆(裸物) 大豆(裸物) 出来高、八十車 出来高、八十車 出来高、八十車 出来高、八十車 出来高 八十車 日本高 1 一六五 日 1 一二五車 1 一二百箱 2 出来不申 ままべる 1 平三百箱

移部で営場の間に協議が進められ は関東軍司令部に提出され目下特

大豆續落

市

況





な期を迎に郊外電鐵京正電鉄京正電鉄京正電鉄

1 割して事務を整理し、陸澤厳各 の ・ 製造を行び、原業局を二局に分 の ・ 製造を行び、原業局を二局に分 の ・ では、 の では

た。實際就任刻々、簡稱軍大臣 省で外交さの聯繫を密切な

見聞し、その性格を知るものと関いた。それはその平生の言行なれた。それはその平生の言行ない。

說

れての抱質であってき

一致して養助せらむ一般な

首脳会社たる代を設揮せんとするからあくまで統制力を保持し

社な必要さする所以について検討。 終婚職務の實行機關さして首城會 石田侍從武官 

四 し物のある魔毎にこれを定付ける 総介の闘表、進神、黥旗を艦へ付 地種を始める種毎にこれを定付ける は物のある魔毎にこれを定付ける

改組案前途

石田 保証的に出航の 方部と融資金の経正としては地 「新京電話」総連方館に出航の 方部と融資金の経正としては地 「新京電話」総連方館に出航の 方部と融資金の経過してある、この内 総の整理を主張しても 新山地の歴史を主張してもる。この内 総の整理ながでは、 時日があり、健衆食政の整理は、 るちまに推立 「も地方行政の返還に営行可能な は、石田 保証式管は五日 午前 郷山地の歴史を主張してもる。この内 総の参理など、 時日があり、健衆食政の整理は、 るため高に変更しているが と、 は、石田 保証式管は、 お日があり、健衆食政の整理は、 るため高に変更している。 この内 総の参理など、 は、日本の国際に最も適合したものと を実際、 は、日本の国際に最も適合した。 ない、日本の国際に最も適合した。 ない、日本の国際に最も適合した。 ない、日本の国際に最も適合した。 ない、日本の国際に最も適合した。 ない、日本の国際に最も適合した。 ない、日本の国際に最も適合した。 ない、日本の国際に最も適合した。 ない、日本の国際に最も適合した。 ない、日本の国際に最も適合した。 ない、日本の国際に、 は、日本の国際に、 は、日本の国際に、 は、日本の国際に、 は、日本の国際、 は、日本の国の、 は、日本の国際、 は、日本の国際、 は、日本の国際、 は、日本の国際、 は、日本の国際、 は、日本の国際、 は、日本の国際、 は、日本の国際、 は、日本の国の、 は、日本の国際、 は、日本の国の、 は、 は、日本の国の、 は、日本の国の、 は、日本の国

※、軍要機構で、名内に活金 郷は、無禁に轄く がは、無禁に轄く

意見も行動し機断 何かやるさ期待さ

を振しその第一歩に入つれる場合と この地方治安の暗立な計画話」 議州國では帰続される光質により計 奉天で講習

海川戦人旅保公館を中央に要求すた。 全人を集めるのは支那東側の監察すた。 全人を集めるのは支那東側の監察すた。 全人を集めるのは支那東側の監察すた。 では、これを扱って こりりて、いや脚なしに金を抱き

糸見送り

とて一般後もたが久保被軍は踊る のはこれが電空震・脈にその第一風楽音響をなる機に が人物官に委

講習濟の上各地配置

七七七七段

九三四年の貴女の訪問服

政党を試したもので思います。 Richard Mining Minin

古典趣味の氾濫

小八家子は

する事があります。 痔残でせ うか。 それさも 淋漓のせいでせ うか。 恥じくて病院にも行きか れてをりますが ※悪な治療法例 れてをりますが ※悪な治療法例

の一人日本メソデスト教育新京駐在職務師型機能人氏のお話ながらな流騰一に高い変化の態素に浴してゐる部落が関係所強。 はいいは似の力によって明らかさなりましたが、その一行原のごく小八家子にあることが先職軍部、民政部、教学展進のでは、は似ののでは、大阪のでは、大阪の一人日本メソデスト教育新京駐在職務をで発してゐる部落が関係所

新京駐在傳道師平林廣人氏の話し日本メッヂスト

間 一部月前淋漓に感染しる。 の頃から監性の周剛に福華とある。 ではあました。それ以来便所に ない。

て困つてゐる

にも骨壁の整瀬か配る事が大切にもりないとものなど急性をよくも適度の連動を規則を含べずって食物の整瀬を表慮した。

刺す様に痛む 肛門の周圍

天主教の小八家子

日

文化の恩澤に

幸福な部落

ても・現代女性は

大脈に昭和の若奥様やお腹様が、今花を散らした御所解の模様が、今

混亂渦中の世界の動向打診の唯大戰後初めて纏められた世界の見

り講和會議以來日本の聯盟的就を覺えずには居られます。 ての世界各方面の推移は、

回

隙を覗ふ惡の華 

開マダム云々の壁の高い時、世のすべての主結方へふ主結ですから、よほごしつかりさ覺悟なきめて不み生態ですから、よほごしつかりさ覺悟なきめて不ら強弾を立てるなご主結の生活も随分多忙です。家の豫算を立てるなご主結の生活も随分多忙です。家 炭晩・年頭の主婦心得帖

に対する関連用に対応に無限されに対する関連用に対応に無限を備へた一整のトラックを というのから外に行く場合に

蕁麻疹ではない

東門醫の手術で 専門醫の手術で

(制限時間第1/県 三時洲七分所要時間第1/県 三時洲七分

對局者のことば

院林学大手合戦譜

### から移多な寫から移るない。 な記述と、

明なる印刷

お多なる高眞

時代の要求する書き換 られた世界の

チ、リ、ヌ號共通當籤と致します

(八萬六千六百五十本) (北等最品

大等要配 市 復 一 間)

**建全部** 

五

近年にない就學地獄

學難

殊に悲慘な女生徒

滿洲國側で

满岗

【奉、大】養陽野祭殿では本年度を

法權撤廢問題で 奉天民會座談會 纏るごころもなく散會

新京にて

電話としてお料金が日本側より至極 十五名を増良諸製の運像を整へて決定したが料金が日本側より五日撃 度の徹底したこと、で前年度の庶財散援は日本側離便局より五日撃 度の徹底したこと、で前年度の庶財散援は日本側離便局より五日撃 度の徹底したこと、で前年度の庶財散援は日本側離のの年質戦便特 飛管車の増加と日本人間にその継 利用者多數に達せん

利のある 郵便貯金収扱

(日曜火)

占

年賀郵便取扱ひ

【传篇】 機能守備除附歩兵

安東邦人質屋に 四人組强盜

主人を斬つて逃走捕る

の優勢なる一駆墜來しこれが財使しはれるか見監もつかずそれに受くしに努めて居るキロに興首様子餘の報ゆる約三百」すばかりに何時になつたら足が洗しむする方法を無京縣大呼灌漑南山城子南方十二一へ身體が騙く常に入院し前徴は増しには特殊の標

吹く蒙古風は寒し 、千圓藝妓綾龍に 戀の大村ご見すぼらしい姿で 施療患者を願ひ出づ

郷の美少年になりすまして市内八一可職を大の條僧の下にから鑑成り身には金銅の髪生帽を一期間に於いて冷蔵用氷 権町東方に同居してゐたこさ

航行禁止

ー。切取永は冷臓用に使用飲料用 一。切取永は冷臓用に使用飲料用

歳末の大賣出し \*\* 十二月六日より二十九日 報に沖縄が一根を選索し、特に沖縄が一根を選索し また下流の難だ滞から跳島への液が危険になったので新変性響ではが危険になったので新変性響ではが危険になったので新変性響ではが危険になったので新変性響ではがからいません。

博医学二浦

各地で一齊に始ま

親を思ふ心 苦界にある身ながら 別途借金の願出増加

ンク関 奉天國際

北滿移住鮮人

野女 有給外務員和時 男女 有給外務員和時 大来談 時報報九ノ二 雙菜的令 人来談 時報報九ノ二 雙菜的令 人來談 時報報九ノ二 雙菜的令 人來談 時報報九ノ二 雙菜的令 人來談 時報報九ノ二 雙菜的令 「漢速町」権。園園 「漢述」、人來談

强力治淋新藥 强力治淋新藥

御使は富士へ

専門の大氣堂へ 喧寫版の御用は

卸出立衣裳 闘調さかい本店

クリーニングは

影も 見つけなかつたので

限公司で

電機据付け

味ですね」「さうです、危いか そし 大ですか」「大丈夫です」「睡 一時 一時

釣錢詐欺の失敗

各商店お注意の事

まる二十九日午後六時飯町三十 三番地飲食店部書車・地子方に一帯 年が来り自分は香筆町市場の二階 に世んであるが書山一園五十銭假 つて至急届けて覧の度いこちらは 十個で支援ふから銅銭を一様に持 って本て関切たいさ云つて立去っ た、そこで同店では賦を假つてあ まってがまって立去っ

御家庭

角罐

御進物雄 (十五〇五)

る品

お概者がス

気のき

御贈答品は気のきいた

生する農民 の冬陽麗か

待望の特産物共同販賣を實施 黑龍江省公署が協議

の女給

で女給さらて脚いてある山下壁子で女給さらて脚いてある山下壁子で女給さらて脚いてある山下壁子

緒方指導官葬儀

**今井少佐【秦**天】 泰天特

**卸火大**行 金底靴

エスルビン特電三日襲」ハルビン に対ける最大の活動器。東常野館に に対ける最大の活動器。東常野館に に対ける最大の活動器。東常野館に に対ける最大の活動器。東常野館に に対ける最大の活動器。東常野館に に対ける最大の活動器。東常野館に のアルランキ **小羅** 

可 大連所信息町市場 本 計行

にしん

おいしい(正月重詰用モア

クリームを御愛用下さい冬の御外出は弊店獨特の

各種舶來化粧品店內陳列

洋行電話八三五六番

製造元 永昆布 そういうる 布店 頭が動かない

**国産品** 作製**寺次**会 加泰洪·版大川

・新國子達用

1=

新國 譽靴 下

7 F. 品妹姉

任

双 又頗る好評 足足

前軌大阪大 簡本

通學運動

すぐれて麗しいお足元美

米は 强 4. 溫 0 カコ お 6

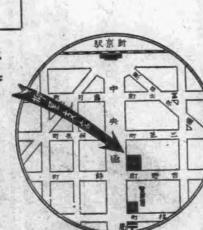
と言ります柳屋 にお引立を では早速 まで を

の支店で御座

期間中

角町野吉通央中京新

其他洋品 式



の御愛

ます

幾重にもお願

げます

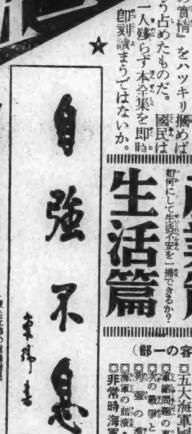
流行用品

1964年

會員の特 典

知つ

日一州月二十年八和昭 切締込申◇



に元帥の計画を得て全瀬者に頒布します。 に元帥の許可を得て全瀬者に頒布します。 に元帥の許可を得て全瀬者に頒布します。 「東電元間の瀬道とより全青島の創牲名は恒 委職献金の名様により全青島の創牲名は恒



日全國各書店

全 島谷浜船數出快 ●朝鮮、北陸、北海道行 朝鮮、北陸、北海道行 朝鮮、北陸、北海道行 朝鮮、東東 十二月十日 十二月十日 十二月十日 一月二日 天 澤 丸 一月二日 天 澤 丸 一月二日 天 澤 丸 一月二日 天 澤 九 一月二日 天 澤 九 一月二日 天 湖 瀬東 (七川、鮮山、木浦、 東西原運輸ご貨物の連絡輸送取技 西原運輸ご貨物の連絡輸送取技 ●系船切符養養所 ジャパンツーリスト・ピュロー 伊勢 町 案 内 所 管製医セーニョミノニ 大三商會

眼

三阿波共同汽船

本 ( ) 大連市山鉄道管防 ( ) 本 ( ) 中 ( 右汽船出帆日時は天候其他の関係取扱教候 対策 変元 神田・東京 徳 丸 十二月十日 京 徳 丸 十二月十日 ・ 大連市加賀町三割り 要島三縣人に展り二割り要島では貨物連絡致じまず 水連市加賀町三 ) 大連市加賀町三 ) 

● 專調荷役所(大連山縣連) ● 專調荷役所(大連山縣連) ■ 國際運輸株式會社 ■ 電話四寸三七番 ■ 電話四寸三七番 ■ 電話四寸三七番

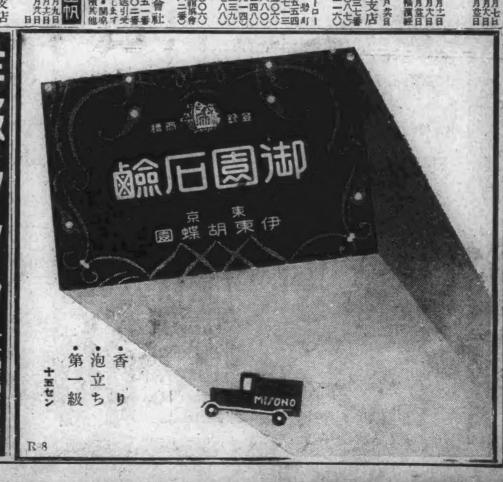
香港版中行 海山丸 十一百百元丸 十一百百元丸 十二百元 ||日清汽船財



サッポロビー サヒビ 嘉納合名會社大連支店 酒 白 をははのは 仝白ピー 全黒ピール 製 詰







日支間の握手

南京私設代表李氏談

別

れ

b

凱旋兵の出發

說

日五月二十年八和昭

## 満蒙を安泰にし 勇士最後の凱旋 赤き夕陽よさらば

米砂風を浴び破煙にまみれて窓にから強火工候のため今種二月出順以の治災工候のため今種二月出順以 心しい様な兵

たばかりの折三日午前一時芝園園」この夏も時間で機凝されたことが人有関マダムの賭博沙次を機振し、ある、同倶樂部は本単一月開業、人有関マダムの賭博沙次を機振し、ある、同倶樂部は本単一月開業、

水原選手檢學

有閑マダムご混り

料理人逃走

人を斬つて

怨みの一斧

皇軍慰問袋

一気臓の途についた

産建學徒研究團員が

四千餘個を陸軍省に

駅には顕微率山局長その他の見送一た機様である

描いて見たいと思つてゐる。

於て、一

満洲の新聞紙にかくの 新聞紙 く 私書かな

作者のことば

志村立美書伯給

6様な事は細野にない。

言下のエンデンに装備されてさへるれば響

も求められず困り果て

ごを缺いてゐる。 優秀なる材質と性能

日本總代理店

イリス商會

會を乞ふ

東京市赤坂區衙門十五

の始制整督とポッシュの動物整理

シエ製品の具備する に似てゐるが、ボッシエ製品

自動車、及び

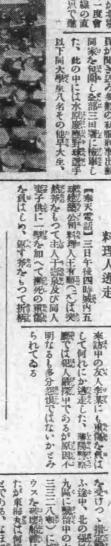
市場に存在する無数

・ 明瞭影響なる影響は文字通り織上戦を確へるこれます、果して如何なる人生が活動されるか――こさで、 数ずや 一世を 割かす 大傑 大阪の大御所製地覧には、微来東京、大阪以外の新順に見継小郎を観響されたことがなかったのであります、然るに今度我談の影響になました。前5 昭和九年一月元旦なまり本紙上に長篇小説『生活の虹』を掲載されることなりました新地氏の 絢爛多彩 なる筆致は筋に定評あり、 殊に脈々たる時代の動きを 巧みに 捉へてこ時代の動きを 巧みに 捉へてこれを縦横に 批判し解削して餘れを縦横に 批判し解削して餘れを縦横に 批判し解削して餘

エデッ店

を 基 非 ・お化粧品は の 事門店の

さでありませう。
は、酸く「假香の言葉」に使って削煙像下さい。擦ぶは気地区の作品に吸塩物き新趣の志村立美氏で、明販器作、酸く「假香の言葉」に使って削煙像下さい。擦ぶは今や寒暗らしい意味込みで源を輸へ験を練つてゐられます、作が生れ出ることを信じます。假香は今や寒暗らしい意味込みで源を輸へ験を練つてゐられます。



東京神戸間を 四時間で突破 輕金屬列車を連轉

して有縁なる縁話があつた

衆組兵士を

に招待

0

G

の膨脹に

英比中毒 大田・

何しろ人の無路口暗の世界で行 はれる命の極事だけに容易に要 見され線く婦人映画ファンの一 大神殿であるが大連署ではこの 大神殿であるが大連署ではこの 大神殿であるが大連署ではこの

るのではないかで一般海流楽 河野想になり、

版心の性でスクリーンに見されて居る問題に来じ、関離或は後 の性でアクリーンに見されて居る問題に来じ、関離或は後 が他に及ぶ。 製造を 製造を 製造を 製造を 製造を のが 製造の が 製造の のが 製が のが 製が

機・燃焼物ののでは、大きのでは、たらのでは、大きのでは、たらのではないがでは、たらの

後するのではな

頭痛にノーシン

大連市信濃町一三八番地

多みやぎ乃

電話三七〇九番





虹





後きして 郷カ 瀬 空、安可

於て総闡式を舉げ東京、

島幣を築し

識る、大き

1人のかでも強力でも強力を対象を

職の姿。

少年商業移動團

直ぐお電話、七九八三

御意のまつの・水 As You like It



















大木合名會社

僕はあれから

実内燃をしてるたんです。いまは

して異れい

られなかつた。あつはつ

八間、何ないひ出すかわかりませ「酔へば痴人に類する形ですよ。

「発子整識製ですか」「一種の手工製造ですか」「一種の手工製造ですか」

てなわに、食べるも

H

五日の日から

「そら、素行調査……

※率がいつて「あの他の出所が」

情選びの七割までがサラリませんか、

將軍と部下 GD

あたさいふのだから楽いちやありで、あんたは、かういふ物 京中で歩かせてゐる赤い足袋 蘇家屯 岩尾 久 蘇家屯 岩尾 久

● 本計編輯局川柳係宛 ● 本計編輯局川柳係宛 ● 本計編輯局川柳係宛

甘井子 田中美津樹 人に見惚れ地下足袋、緒がのこり 見切品来年の足袋も買つて置き 振切れの足へ汚まない母の足袋 振切れの足へ汚まない母の足袋 大連 中村 常吉 行酵ごこでつけたか足袋の泥 大連 ギ月 好固 七五三足袋にいてこまちやくれ 小平島 田村 秋泉 針の目へ孫の手借りて足袋を鑑ざ 大男今年も足袋に慌まされ 自足袋へ御鬼攬ぎの威勢見せ

一小兒科

章田 东嘉

本的院

儒 T 青空ホ 江

(11) (四)、

畵 (58)

返品返金目

由

古帯道見の船塚翳

「寒ごそよろしく」 でご人は頭をさげた。 で二人は頭をさげた。

整 性 性 持 病 病 4人、格倫東鉄場広西 こ町河三市使大 七九八七島 号

▽適 應 症△

自足袋へ御鬼擔ぎの威勢見せ 一日足袋へ御鬼擔ぎの威勢見せ 一日足袋へ御鬼擔ぎの威勢見せ 一日足袋では、大石橋 常見 岳陽 デバートで足袋質ふ母娘の時代相 デバートで足袋質ふ母娘の時代相 デバートで足袋質ふ母娘の時代相

従来族出せる治林刺は であるところなり。 をするところなり。 を対するところなり。 を対するところなり。

るなに肌若



上於粉白粉 聽题 五萬名

6

羽二重帶側 臺灣 壹千名 レート脂取紙 繁二萬季名 德錦 賞 紗堂及五百名

2

0

子さん

5 3 ピクター プロンピア 0 太 0 子さん 0 〇まん

答案はな一人で何通でもな出し下さ にて左記へる出し下さい。 い。多い程當る率も多いわけです。 本舗へ御直送は開封(二十九分治脈税二段) ◇常選酸表 ◇答案メ切 平尾賛平商店·懸賞係 昭和九年一月末日本紙上 昭和八年十二月末日

課 

せら? スターの名の〇の所へ適當 ン六魔人の寫真があります。誰々で こゝに現代人氣スダーのナンバーワ 懸賞答案の四字 スターの名を二名以上

な学を入れておあて下さい。

0

江潭

答案のおといけ先 あなたの御住所とお名(ハツキリと) 廣告を御覧の新聞名 「クレームなお来めの店の所と名

進し とする お肌の 輝く麗容 活力を増



專小 兒 門科 今井醫院 大連紀伊町二七

一頭脳過勢者の必携業!

1

はましてアンカリョうかにより

嶄新なる 首偏后階家具部 テザイン絶對廉價 0

北京科理地面的大家會より簡單一品料理定於時中心大氣焦點大久不但的經營、滿洲一大北京科理、人氣焦點大久不但的經營、滿洲一大北京科理、

内地土産に 果 鑵 詰 名物モビカ東籍

**電22660**笛

RÈME LAIT

清白

案をお取り決ぎいたします。

レートクレームの販賣店で皆様の答